

大谷中学校だより



NO3



URL <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~ootanj/NC2/>

H26年5月7日発行

ご覧のように、5月は部活動の大会、中間テスト、生徒会行事と、空いているところがないほどのスケジュールです。どれも大切なものなので、自分で時間の工夫をし、規則正しい生活をし、挑戦していきましょう。お家の方々にも、是非ご協力願います。お子さんの様子を見られながら、サポートをしてやってください。時には厳しく、時には優しく……です。

また、忙しいですが、家族の団欒を大切にしてください。どこかへ連れて行ってサービスするのが団欒ではありません。

| 5月行事予定 | | |
|--------|---|---------------------|
| 1日 | 木 | SC来校 |
| 3日 | 土 | 鯉のぼりフェスティバル(男子担当) |
| 4日 | 日 | 鯉のぼりフェスティバル(女子担当) |
| 5日 | 月 | 子どもの日 |
| 10日 | 土 | 市夏季大会 卓球部(鳳珠郡大会に出場) |
| 13日 | 火 | 1年保健指導 |
| 14日 | 水 | 2年保健指導 内科検診 |
| 15日 | 木 | 3年保健指導 SC来校 |
| 16日 | 金 | 指導主事訪問 |
| 22日 | 木 | 奥能登陸上競技大会(輪島市) |
| 23日 | 金 | いしかわ学校読書の日 耳鼻科検診 |
| 24日 | 土 | 黒米田植え |
| 26日 | 月 | 中間テスト |
| 27日 | 火 | 中間テスト |
| 31日 | 土 | 市夏季大会(バスケ・健民) |

ありません。家の手伝いをさせながら、生活の甲斐性をつけていくことも、地域の人たちと触れ合いながら、行事や物事を伝承していくことも、同じ場所に一緒にいて共有できることですので、じっくり団欒してください。

どうしてなかなか、中学生ともなると、役に立ちますよ。

本格的に部活動開始



一年生も部活動に参加するようになりました。29日はバスケット部が珠洲市のマリンカップでした。一生懸命走ったり、リバウンドボールに参加したりする姿が見られました。卓球部は10日の日に大会ですので応援よろしくお祈りします。

しかし、部活動での練習や慣れない活動に、すぐ疲れて寝てしまうこ



とが考えられます。食事をしっかりととり、疲れを残さない生活リズムを確立してください。ただし、学習時間を確保しながらテレビやゲームの時間を少なくしていくことが中学生として大切になってくるでしょう。

部によって、終了がまちまちになることがあります。終了時間が6:30になっています。自転車通学の方は特に帰りは注意しましょう。

鯉のぼりフェスティバル

今年度も各学年で仕上げた鯉のぼりを公民館に届けました。その鯉のぼりも川辺に展示され元気よく泳ぐ姿が見られました。開会式には生徒会長の



さんが出席しテープカットを行いました。鯉のぼりフェスティバルのボランティアも始まりました。初めて参加した一年生も積極的にお手伝いをし、会場を盛り上げていました。お天気にも恵まれたのか、例年以上のお客さんがいたようにどこも満員の状態でした。子ども達もボランティアに参加し地域の一員として盛り上げた事に満足感でいっぱいでした。



基礎学力調査

4月21日は県の基礎学力調査(社・理・英)、22日に全国学力・学習状況調査(国・数)を3年生対象に実施しました。あわせて、1・2年生も珠洲市の学力テストを実施しました。調査のねらいは、次の2つです。

- ・ 県内の生徒の基礎学力の定着状況や学習に対する意識、生活状況について把握・分析する。
- ・ その結果をもとに各学校において指導法の工夫改善や教育課程の見直しを図る。

石川県教育委員会では、平成14年度から基礎学力調査を実施しています。平成19年度より、文部科学省も全国学力・学習状況調査を実施してきました。いわゆる、A問題とB問題です。国の学力調査の国語と数学の出題は、以下の二つを組み合わせているところに特色があります。

A問題 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした基礎的・基本的な問題。

B問題 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容(主として「活用」に関する問題)を中心とした問題。

調査後は、その結果を公表するなど新聞の話題になっているので、皆さんもご存じのとおりです。本校でも珠洲市の方針に従って、学力調査の結果をお知らせしたいと思います。



珠洲市の方針

市立学校全体の結果については、校長会を通して公表する。ただし、学校ごとの公表はしない。その他、必要に応じて公表する場合もある。その場合は分析結果、今後の改善策も合わせて公表する。

各学校

学校全体の結果については、分析結果、今後の改善方を合わせて公表する。ただし、数値の公表については、個人が特定される場合もあるので、教育上の影響に配慮して公表する。

『見える学力』と『見えない学力』



花を咲かせるには土作りが大切

普通成績のよい子はテストの点ばかりでなく、いろいろな質問にも的確に答えます。いわゆるよくできる子は、偶然にそうなったのではなく、根っこになる力である学力をささえる土台がしっかりしているからこそ、すぐれた高い学力がみにつけられるのです。

植物に関しても同じです。美しい花が咲くには肥料を入れて花を育てるための土壌をつくる、土を耕す、害虫駆除をする、水をやるなど様々な手入れをします。丹念に手入れをするほどいい花が咲きます。

学力も同じではないでしょうか。『見える学力』を確かめ、高く豊かなものにするには、根っこになる『見えない学力』をしっかりしたもの育てていく必要があります。

その『見えない学力』の形成にあたっては、言語能力であり言葉の力です。読書を深めいろいろな基礎を築きましょう。

確実な学力をつける家庭学習法 著者 岸本裕史から

図書文化委員会では読書の取り組みとしてブックトークや新書の紹介をしています。また、読書5000ページの旅で一人一人の読書量も調べています。ぜひ、その量が5000ページを超えるよう取り組みましょう。ちなみに去年はほとんどの生徒が達成できました。10000ページを超える人も期待します。読書は、学力をつける基礎になります。語彙力を増やし、すばらしい文章や発言につなげましょう。